

平成20年度

静岡県公立高等学校
PTA連絡協議会
総会・研修会

期日 平成20年6月3日(火)
会場 しずぎんホール(ユーフォニア)

総会・研修会日程

(1) 総 会		
受 付		13 : 00
開 会		13 : 30
会長あいさつ		
表 彰		
祝 辞	静岡県教育委員会 教育長	
議 事		
第 1 号議案	平成19年度事業報告及び決算報告について (監 査 報 告)	
第 2 号議案	役員改選の承認について	
第 3 号議案	平成20年度事業計画(案)及び予算(案)の承認について	
事業概要の説明		
	財団法人 静岡県高等学校安全振興会について (保険業法の改正について)	
(2) 研 修 会		15 : 00
・ 講 演 会		
演 題	「高校生と保護者の進路意識調査報告」 ～ 社会の求める人材像から高校におけるキャリア教育を考察する～	
講 師	(株)リクルート進路サポート部 朝 賀 洋 史	
閉 会		16 : 10

平成19年度 事業報告

1. 事業

期 日	事 項	会 場 等
平成19年 4月25日	東海地区高P連第1回理事会 ・事業、決算報告、事業計画、予算(案) ・役員改選 ・岐阜大会(総会・研究協議会)の計画について ・その他	岐 阜 市 ハートフルスクエア
平成19年 5月14日	第1回役員会 ・事業、決算報告、事業計画、予算(案) ・役員改選、高P連総会・研修会 ・東海大会、全国大会(埼玉大会) ・全国高P連会長表彰 ・平成20年第58回全高P連大会(愛知大会) ・全国高P連賠償責任保障制度	静岡クーポール会館
	P T A 功労者表彰選考委員会 ・表彰者選考(104人総会時に表彰)	
平成19年 6月1日	高P連総会・研修会 ・表彰 ・事業、決算報告、事業計画、予算(案) ・研修会(講演) 「今、思い考えること」遠藤亮平 県教育長	しずぎんホール ユーフォニア (参加者 366人)
平成19年 6月15日	東海地区高P連総会、第2回理事会、研究協議会 講 演 「情報社会を生きる ~陽転試行~」 講 師 (株)ルネッサンス・ユニバーシティ 代表取締役 小田全宏 氏 研究協議 「高校教育とP T A」岐阜県立関高等学校P T A 「家庭教育とP T A」静岡県立富士宮北高等学校P T A	長良川国際会議場 参加者 1,752人 (本県 331人)
平成19年 6月23日~24日	全高P連総会・評議員会 事業・収支報告、役員改選	東京ガーデンパレス (参加者 128人)
平成19年 8月23日 ~25日	第57回全国高等学校P T A 連合会大会(埼玉大会) テーマ:「夢 希望 彩り豊かに 輝く明日を創造する力」 サブ:「21世紀を力強く支え 笑顔で世界を駆ける 人間力の向上を目指して」 ・記念講演「彩り豊かに世界を駆ける力 - 若者へのメッセージ -」 講師 NHKアナウンサー 堀尾正明 氏 ・分科会1~4 ・特別文科会1~3 ・高校生によるアトラクション	埼玉県さいたま市 ほか 参加者 約1万人 (本県 422人)
平成19年9月1日	会報発行第114号 11,500部	

年・月・日	事 項	会 場 等
平成19年 9月22日 ～23日	全高P連都道府県市PTA会長・事務局長会 ・理事会決定事項報告、各委員会報告、埼玉大会報告 ・愛知大会進捗状況、全国大会開催地について ・講話：文科省社会教育課長、その他	熱海後楽園ホテル
平成19年 10月1日	高校生善行表彰選考委員会（健全育成・善行賞揚） 各校で表彰 団体：3校3団体 個人：4校9人	クーポール会館
平成19年 10月1日	特別委員会（出席者20人） 子どもの進路意識・職業観の育成にPTAとしてどのように関わったら良いのかをテーマに静岡市内の工場を見学	企業見学 （三菱電機・タミヤ）
平成19年 10月19日	東海地区高P連第3回理事会・第1回委員会 ・議 題：②主要行事 第4回理事会 第2回委員会 ・委員会：健全育成、進路対策、調査広報、研修	岐 阜 市 じゅうろくプラザ
平成20年1月1日	会報発行第115号 11,500部	
平成20年 2月15日	第2回役員会 ・平成19年度の反省 ・平成20年度事業計画（案）	クーポール会館
平成20年 2月8日 ～10日	全高P連第2回総会・評議員会、会長・事務局長会 8日：各員会 9日：理事会・総会・評議員会 10日：会長・事務局長会議	東京ガーデンパレス
平成20年 2月22日 ～23日	東海地区高P連第4回理事会・第2回委員会 ・理事会：②主要行事 ②全国・東海役員 第58回全国大会（愛知大会） ・委員会：健全育成、進路対策、調査広報、研修	高 山 市 高山グリーンホテル

PTA地区別指導者研修会

開催期日	研修会地区	参加者数	会 場
平成19年 6月16日	盲・聾・養 P 連	88人	静岡グランドホテル中島屋
7月6日	賀 茂 地 区	175人	下田市民文化会館
7月3日	三 島 ・ 田 方 地 区	150人	函南中央公民館
7月5日	沼 津 ・ 駿 東 地 区	218人	沼津市立図書館
9月28日	富 士 地 区	195人	富士ロゼシアター
9月21日	清 水 ・ 庵 原 地 区	165人	エリザベート清水
10月6日	静 岡 地 区	142人	静岡農業高校
7月13日	志 太 ・ 榛 原 地 区	162人	金谷夢づくり会館
7月6日	掛 川 地 区	180人	菊川文化会館アエル
7月7日	磐 田 地 区	161人	天竜厚生会研修センター
6月29日	浜松南部・北部地区	132人	呉 竹 荘

2 . 全高 P 連賠償責任補償制度

	加入者 (H19)	平成19年度 (12月末現在)		参考 : 平成18年度 総計
		事故状況	支払済み保険金額	
静岡県	77,956人	30件	1,396,642円 事由 : ガラス、自動車 等 (Max 36万円)	48件 3,734,529円
全 国	857,738人	638件	27,597,645円 事由 : ガラス、自動車 等 (Max 135万円)	826件 40,924,673円

3 . 関係団体との連絡提携

- (1) 静岡県 P T A 連絡協議会
- (2) 静岡県青少年育成会議
- (3) 財団法人静岡県高等学校安全振興会
- (4) 「社会を明るくする運動」協議会
- (5) 静岡県交通安全対策協議会
- (6) 「ものを大切に作る運動」推進会議
- (7) 静岡県コミュニティづくり推進協議会
- (8) 財団法人静岡県生涯学習振興財団
- (9) 静岡県社会教育委員会
- (10) 静岡県青少年問題協議会委員
- (11) 静岡県青少年環境整備審議会
- (12) しずおか防犯まちづくり県民会議
- (13) しずおか健康いきいきフォーラム21
- (14) しずおか男女共同参画推進会議
- (15) 静岡県 N I E 推進協議会

平成19年度 決算書

収入総額	29,846,858円
支出総額	27,629,153円
差引残額	2,217,705円

1. 収入の部

(単位 円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
1. 会費	8,160,980	8,153,650	7,330	学校・生徒割 学校数12(内・分校2)
2. 補助金	900,000	900,000	0	県補助金
3. 助成金	2,000,000	2,000,000	0	安全振興会
4. 賠償補償	15,282,800	15,282,800	0	安全振興会
5. 雑収入	769,201	777,389	8,188	預金利息、事務手数料
6. 繰越金	2,733,019	2,733,019	0	前年度繰越金
計	29,846,000	29,846,858	858	

2. 支出の部

項目	予算額	流用増減	改予算額	決算額	差引残額	摘要
1. 会議費	440,000	10,000	450,000	448,132	1,868	役員研修会
2. 事業費	22,266,000	80,000	22,186,000	20,481,987	1,704,013	
(1) 研修費	4,200,000	83,000	4,117,000	3,066,083	1,050,917	指導者研修 493,528 地区別研修 345,760 全国高P連 1,455,075 東海高P連 628,555 特別委員会 143,165
(2) 青少年健全育成活動費	250,000	0	250,000	57,249	192,751	善行表彰
(3) 会報発行費	900,000	0	900,000	608,600	291,400	印刷費、送料
(4) 負担金	1,133,000	3,000	1,136,000	1,135,664	336	全国P 1,008,664 東海P 112,000 その他 15,000
(5) 表彰費	250,000	0	250,000	245,250	4,750	表彰記念品
(6) 保険料	15,533,000	0	15,533,000	15,369,141	163,859	賠償責任保険料・事務費
3. 事務局費	5,826,000	0	5,826,000	5,340,495	485,505	
(1) 給料諸手当	5,366,000	0	5,366,000	4,952,265	413,735	給料(4人)・諸手当 社会保険・雇用保険
(2) 旅費	100,000	0	100,000	42,260	57,740	全国・東海大会等役員職員旅費
(3) 需用費	360,000	0	360,000	345,970	14,030	消耗品費、印刷費、通信 運搬費、光熱費、借用費
4. 雑費	304,000	70,000	374,000	371,645	2,355	新聞代 税金 他
5. IT関連費	750,000	0	750,000	726,894	23,106	パソコンリース・保守料
6. 退職積立金	260,000	0	260,000	260,000	0	
7. 活動基金積立金	0	0	0	0	0	
8. 予備費	0	0	0	0	0	
計	29,846,000	0	29,846,000	27,629,153	2,216,847	

上記について監査の結果すべて適正であることを証明します。

平成20年5月14日

監事 中野一利 印
 " 大長晶 代 印
 " 野澤公夫 印

平成20年度 役員名簿（案）

No.	役 職	氏 名	学 校 名	推 薦 地 区
1	会 長	豊 岡 武 士	菲 山	高 P 連 役 員 会
2	副 会 長	小 野 徹	三 島 北	
3		曾 根 正 人	清 水 南	
4		中 野 勘 次 郎	浜 松 北	
5	校 長 理 事	岩 崎 功	静 岡	校 長 協 会
6		大 石 收	沼 津 東	
7		石 田 邦 明	清 水 東	
8		安 倍 徹	浜 松 北	
9	常 務 理 事	太 田 一 夫	事 務 局	高 P 連 役 員 会
10	理 事	戎 野 啓 二	下 田	賀 茂 地 区
11		菊 澤 雅 則	菲 山	三 島 ・ 田 方 地 区
12		久 保 田 豊	三 島 北	
13		山 田 健 次	三 島 南	
14		小 木 曾 誠	沼 津 東	沼 津 ・ 駿 東 地 区
15		高 橋 裕 司	御 殿 場 南	
16		後 藤 和 美	吉 原 商 業	富 士 ・ 富 士 宮 地 区
17		上 田 智 昭	富 士	
18		大 野 芳 己	庵 原	清 水 ・ 庵 原 地 区
19		山 崎 友 広	静 岡 中 央	静 岡 地 区
20		大 長 晶 代	科 学 技 術	
21		前 田 修 児	島 田	志 太 ・ 榛 原 地 区
22		山 本 泉	吉 田	
23		松 浦 富 雄	藤 枝 東	
24		石 山 裕 一	掛 川 西	掛 川 地 区
25				
26		高 橋 英 樹	磐 田 農 業	磐 田 地 区
27		鈴 木 孝 典	磐 田 北	
28		平 山 忠 広	浜 松 大 平 台	浜 松 南 部 地 区
29		曾 我 守 宏	引 佐	浜 松 北 部 地 区
30	中 野 勘 次 郎	浜 松 北		
31	監 事	芹 澤 邦 敏	沼 津 西	沼 津 ・ 駿 東 地 区
32		山 崎 明	静 岡 東	静 岡 地 区
33		小 松 成 暢	新 居	浜 松 南 部 地 区

印は地区世話人理事を示す。

No.	役 職	氏 名	学校名(所属)	推 薦 地 区
1	名 誉 会 長	西 原 茂 樹	榛 原	高 P 連 役 員 会
2	名 誉 顧 問	芦 川 清 司	静 岡 農	
3	顧 問	竹 内 精 一	浜 松 北	

平成20年度 事業計画(案)

次代を担う青少年の心身共に健やかな成長と高等学校教育の更なる充実と発展を願っている私たちPTAは、生涯学習の視点に立脚して、自らが学び、自らの資質の向上に努めるとともに、青少年を取り巻く社会環境の整備と浄化を積極的に推進する。

また、社会教育団体として家庭・学校・地域社会との連携を図り、家庭や地域社会の教育力の充実及び向上等に寄与する。そのため、次の重点目標を定め、以下の事業を企画し積極的に推進する。

重点目標

1. 自主的、主体的なPTA活動を推進し、充実した魅力ある学校づくりを支援する。
2. 学校及びPTA相互の連携(公立、私立を問わず幼・小・中・高校)を密にし、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る。
3. 教育環境の整備及び充実を図る。
4. 学校や関係機関等と連携し、進路指導の充実に努める。
5. 学校や関係機関等と連携し、防犯活動や交通安全教育・交通安全運動を一層推進する。

事業

1. PTA研修会の開催

(目的) 青少年の教育には、保護者自身の指導力を高め、家庭教育の充実を図るとともに、学校や地域社会との連携を深め、教育の成果を一層確かなものにしなければならない。そのため、次の研修会を開催する。

(1) 指導者研修会(総会時)

期 日 平成20年6月3日(火)

会 場 しずぎんホール〔ユーフォニア〕

参加者 単位PTA指導者

内 容 1. 総 会

・全体会・表彰

2. 研 修 会

・講演会 演題 「高校生と保護者の進路意識調査報告」

～社会の求める人材像から高校における

キャリア教育を考察する～

講師 株式会社リクルート 朝賀 洋史氏

(2) 地区指導者研修会

期 日 平成20年6月～10月

会 場 県内11地区(特別支援学校を含む)

参加者 単位PTA指導者20人以上

内 容 青少年健全育成・家庭教育の在り方・地域活動の進め方等地区の課題解決のためのPTA研修

(3) 特別委員会

期 日 平成20年11月
会 場 「未 定」
参 加 者 本会役員等
内 容 「未 定」

2 . P T A の指導者研修（県外）

（目 的） 高校生の健全育成を目指しつつ、社会教育団体としての P T A のあり方を追求するためには、広い視野とより高い識見が必要である。その目的達成のため県外の研修に派遣する。

(1) 東海地区高等学校 P T A 連合会総会・研究協議会（三重県）

期 日 平成20年6月20日（金）
会 場 三重県総合文化センター（津市）
参 加 者 東海地区高等学校 P T A 連合会会員及び希望者等
約1,800人（静岡県300人）
内 容 総会（事業報告・事業計画・役員改選等）
大会 講演 「家庭における親と子の絆」
・講師 渡 邊 綾 子（広島県高等学校 P T A 連合会顧問）
研究協議
・生徒指導と P T A 静岡県立島田高等学校 P T A
・家庭教育と P T A 三重県立伊勢まなび高等学校 P T A

(2) 第58回 全国高等学校 P T A 連合会大会（愛知大会）

期 日 平成20年8月21日（木）、22日（金）、23日（土）
会 場 名古屋市（日本ガイシホールほか）
参 加 者 全国高等学校 P T A 会員及び希望者等（約 10,000人）
内 容 開会式（全体会・表彰式等）
大会テーマ 「絆」 サブテーマ 「愛と知で結び合う心と心」
講演：演題 「日本経済のゆくえ」
・講師 水 谷 研 治（東京福祉大学大学院教授）
特別文化会 「情報化社会と P T A」「防災活動と P T A」
「世界の親子の絆意識」

3 . 青少年健全育成活動事業

（目 的） 会員自ら実践活動を通して、地域の教育環境の浄化や明るい家庭の建設及び生徒の非行防止に努め、生徒の善行賞揚等によって健全育成を図る。

(1) 高校生善行賞揚

表彰状授与（記念品を添える）
表彰授与式は各校で行なう。

4. 賠償責任保障制度への加入

(目的) 高校生の一人ひとりを賠償事故から守り、健全な育成を支援する。

設立団体 (社)全高P連

補償期間 平成20年4月1日～平成21年3月31日

掛け金 1人 200円(財静岡県高等学校安全振興会から助成)

加入 学校単位

5. 会報の発行

(目的) 会員の情報交換などPTAの機関紙として、会員相互の連携を図り共通理解を深めて、協力体制を構築する。

発行 年間2回発行

内容 本会活動の状況や今日的な教育問題など。

6. 関連団体との連絡提携

(1) 静岡県PTA連絡協議会

(2) 静岡県青少年育成会議

(3) 財団法人 静岡県高等学校安全振興会

(4) 「社会を明るくする運動」協議会

(5) 静岡県交通安全対策協議会

(6) 静岡県コミュニティ作り推進協議会

(7) しずおか防犯まちづくり県民会議

その他、関係諸団体との連絡・提携を深め、本会の目的達成に努める。

平成20年度 予 算 書(案)

収入総額	28,860,000円
支出総額	28,860,000円
差引残額	0円

1. 収入の部

(単位 円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	比較増 減	摘 要
1. 会 費	7,979,700	8,160,980	181,280	学校・生徒割 学校122 分校2
2. 補助金	900,000	900,000	0	県補助金
3. 助成金	2,000,000	2,000,000	0	安全振興会
4. 賠償補償	15,005,200	15,282,800	277,600	安全振興会 1人200円×75,026人
5. 雑収入	757,395	769,201	11,806	預金利息、事務手数料
6. 繰越金	2,217,705	2,733,019	515,314	前年度繰越金
計	28,860,000	29,846,000	986,000	

2. 支出の部

項 目	予 算 額	前年度予算額	比較増 減	摘 要
1. 会議費	440,000	440,000	0	役員研修会
2. 事業費	21,419,000	22,266,000	847,000	
(1) 研修費	3,853,000	4,200,000	347,000	指導者研修 450,000 地区別研修 345,000 全国高P連 1,395,000 東海高P連 650,000 特別委員会 1,013,000
(2) 青少年健全育成活動費	150,000	250,000	100,000	善行表彰
(3) 会報発行費	800,000	900,000	100,000	印刷費、送料
(4) 負担金	1,116,000	1,133,000	17,000	全国P 991,000 東海P・ 110,000 その他 15,000
(5) 表彰費	250,000	250,000	0	表彰記念品
(6) 保険料	15,250,000	15,533,000	283,000	賠償責任保険料・事務費
3. 事務局費	5,687,000	5,826,000	139,000	
(1) 給料諸手当	5,267,000	5,366,000	99,000	給料(4人)・諸手当 社会保険・雇用保険
(2) 旅 費	60,000	100,000	40,000	全国・東海大会等役員職員旅費
(3) 需用費	360,000	360,000	0	消耗品費、印刷費、通信運搬費、光熱費、借用費
4. 雑 費	304,000	304,000	0	新聞代
5. IT関連費	750,000	750,000	0	パソコンリース・保守料
6. 退職積立金	260,000	260,000	0	
7. 活動基金積立金	0	0	0	
8. 予 備 費	0	0	0	
計	28,860,000	29,846,000	986,000	

各費目間の流用を認める。

平成20年度 被表彰者一覽

個人表彰(102名)

No	御 芳 名	所 属 校	No	御 芳 名	所 属 校
1	山 本 善 一	下 田 南	30	小 池 智 明	富 士 東
2	内 藤 紀 美 夫	下田南(南伊豆分校)	31	福 田 智 子	富 士 宮 東
3	白 井 正 明	下 田 北	32	桜 井 秀 征	富 士 宮 北
4	鈴 木 高 徳	松 崎	33	渡 井 肇 雪	富 士 宮 西
5	佐 藤 栄 一	稻 取	34	井 上 明 彦	庵 原
6	和 田 房 信	伊 東	35	原 佳 嗣	清 水 東
7	森 田 雅 彦	伊東(城ヶ崎分校)	36	望 月 琢 夫	清 水 西
8	小長谷 友 吉	土 肥	37	鷺 坂 明	清 水 南
9	足 立 啓 太 郎	大 仁	38	瀧 秀 雄	清 水 工 業
10	鈴 木 啓 一	修 善 寺 工	39	酒 井 保 晴	清 水 商
11	森 一 浩	葦 山	40	萩 原 秀 男	静 岡 (定)
12	溝 田 正 吾	伊 豆 中 央	41	長 島 十 己 知	静 岡 東
13	齋 藤 満	田 方 農	42	中 山 雅 行	静 岡 西
14	鳥 居 正 浩	三 島 北	43	長 坂 隆	静 岡 南
15	鈴 木 雄 二	長 泉	44	勝 山 實	静 岡 農
16	力 石 奈 津 広	御 殿 場	45	吉 澤 敬 子	静 岡 市 立
17	勝 間 田 誠 司	御 殿 場 南	46	鈴 木 通 弘	静 岡 市 立 商
18	松 田 健	小 山	47	川 島 要	焼 津 中 央
19	中 野 一 利	裾 野	48	大 坪 勉	焼 津 水 産
20	峯 尾 佐 都 子	沼 津 東	49	尾 原 國 仁	藤 枝 東
21	芹 澤 章 雄	沼 津 西	50	新 井 涉	藤 枝 西
22	大 嶽 康	沼 津 城 北	51	濱 井 裕 之	藤 枝 北
23	横 山 浩 樹	沼 津 工 業	52	今 井 伸 子	藤 枝 養 護
24	勝 又 康 樹	沼 津 商	53	増 田 栄 子	大 井 川
25	菊 池 隆	市 立 沼 津	54	落 合 誠	島 田
26	小 川 敬 一	吉 原	55	沼 野 一 貴	島 田 工
27	時 田 美 智 子	吉 原 工	56	福 島 真 澄	島 田 商
28	鈴 木 篤	市 立 吉 原 商	57	三 浦 俊 夫	金 谷
29	寺 田 宗 弘	富 士	58	池 下 文 雄	川 根

No.	御 芳 名	所 属 校	No.	御 芳 名	所 属 校
59	三 輪 金 市	吉 田	81	齋 藤 嘉 彦	浜 松 西
60	増 田 政 義	榛 原	82	古 橋 三 平	浜 松 南
61	本 杉 一 雄	相 良	83	中 野 和 嘉	浜 松 湖 東
62	丹 野 直 美	掛 川 東	84	村 松 壮 一	浜 松 湖 南
63	西 尾 昌 巳	掛 川 西	85	野 口 真 史	浜 松 江 之 島
64	木 村 寿 之	掛 川 工	86	西 宮 利 夫	浜 松 東
65	山 田 りつ子	小 笠	87	三 井 一 宏	浜 松 大 平 台
66	今 福 公 生	横 須 賀	88	伊 藤 和 栄	浜 松 大 平 台
67	亀 澤 進	森	89	光 部 毅	浜 松 工
68	山 本 正 之	周 智	90	小 池 正 邦	浜 松 城 北 工
69	大 峰 崇	春 野	91	櫻 井 秀 己	浜 松 商
70	鈴 木 重 司	袋 井	92	稻 川 昌 男	浜 松 市 立
71	山 泉 和 弘	袋 井 商	93	片 岡 純 光	浜 名
72	山 本 宣 光	二 俣	94	神 谷 則 夫	浜 北 西
73	水 野 延 征	天 竜 林	95	加 藤 貴 雄	新 居
74	田 邊 郁 雄	佐 久 間	96	佐 原 秀 直	湖 西
75	加 藤 光 久	磐 田 南	97	野 澤 公 夫	引 佐
76	伊 藤 裕 海	磐 田 北	98	齊 藤 裕 二 郎	気 賀
77	馬 淵 富 光	磐 田 農	99	永 田 正 文	三 ヶ 日
78	小 林 清	磐 田 西	100	森 幹 彦	西 部 養 護
79	島 口 和 美	天 竜 養 護	101	小 林 宗 隆	校 長 理 事
80	佐 藤 正 基	浜 松 北	102	鈴 木 敏 弘	顧 問

表 彰 内 規

静岡県公立高等学校PTA連絡協議会

- 第1条（期 日） 表彰は毎年総会の際行う。
- 第2条（対 象） 本会の発展に貢献された個人ならびに団体を表彰する。
- 第3条（推 薦 者） 被表彰候補者の推薦については、単位PTAの会長または学校長が推薦するものとする。
- 第4条（表 彰 方 法） 表彰は被表彰者に表彰状または感謝状を贈呈する。
- 第5条（選 考） 被表彰者の選考は選考委員会において行う。
選考委員は会長、副会長、理事若干名、社会教育課長、校長協会会長とする。
- 第6条（候補者の資格） 被表彰候補者は、本会の役員として、あるいは単位PTA会長として功績顕著であった者であることを原則とする。
ただし、在任中の者は除外する。
- 第7条（選考の基準） 被表彰者の選考に当たっては、下記の基準による。
(1) 全国高等学校PTA連合会の表彰規程に準ずる。
(2) 退会后3年以上経過した者については除外する。
- 第8条（推薦期限） 被表彰候補者の推薦は毎年5月15日を期限とする。

〔参考〕 社団法人全国高等学校PTA連合会表彰規程（抄）

第2条 次の各号の一つに該当する者に表彰状を授与し記念品を贈呈する。

- (1) 運営、各種委員会活動、その他本会の目的に添う活動に顕著な功労があった者。
- (2) 組織運営が他の範とするに足る団体。
- (3) 本会又は地区連合会並びに各都道府県連合会の事務局長又は事務職員として、既往5年以上従事し功労特に顕著である者。
- (4) その他理事会において推薦する者。

2 次の各号の一つに該当する者には、感謝状並びに記念品を贈呈する。

- (1) 本会の会長、副会長、理事、監事退任の場合。
- (2) 都道府県連合会会長、その他理事会において推薦する者。

静岡県公立高等学校PTA連絡協議会会則

（名 称）

第1条 本会は静岡県公立高等学校PTA連絡協議会と称し、事務所を静岡市内におく。

（目 的）

第2条 本会は静岡県内各公立高等学校PTA（以下「単位PTA」という）相互の連絡を密にし、本県高等学校教育の振興をはかることを目的とする。

（構成および組織）

第3条 本会は単位PTAを会員として構成する。
各地区ごとに地区会を置くこととし、地区会の地域は理事会において定める。

（事 業）

第4条 本会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. PTA会員の研修に関する事。
2. PTA活動についての意見の交換。
3. 教育的環境の整備推進に関する事。
4. 生徒ならびに教職員の福祉に関する事。
5. その他、本会の目的を達成するため必要な事。

（役 員）

第5条 本会に次の役員をおく。

会 長 1名
副会長 3名
常務理事 1名
理 事 若干名
監 事 3名

（任 務）

第6条 役員の仕事は次のとおりとする。
会長は会務を総理し、本会を代表する。
副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその代理をする。
理事は理事会を構成し、重要事項を協議する。
監事は経理を監査し、総会に報告する。
常務理事は、会長の指示を受けて会務の処理をする。

（選 任）

第7条 役員の仕事は次のとおりとし、総会の承認を得るものとする。
1. 会長、副会長、常務理事は理事会の推薦による。
2. 理事は、地区会および校長協会より推薦する。

3. 監事は、地区会より推薦する。
4. 専門委員は、会長が委嘱する。

(任期)

- 第 8 条 役員の任期は1ヵ年とする。
ただし、再選を妨げない。

(職員)

- 第 9 条 会長が必要と認めたときは理事会の議を経て、事務局長その他の職員を置くことができる。

(顧問等)

- 第 10 条 本会は必要に応じ、理事会の推薦により、名誉会長・顧問等をおくことができる。

(会議)

- 第 11 条 総会は単位 P T A をもって構成し、会長が招集する。
総会は年 1 回開き、必要に応じて臨時総会を開催する。
総会は次のことを決める。

1. 会則の決定および改正
2. 事業報告および決算の承認
3. 事業計画および予算の承認
4. 役員の承認

- 第 12 条 理事会は会長が招集し、会の運営にあたる。

- 第 13 条 地区会はその地区の選出の世話人理事が招集して開催する。

(議決)

- 第 14 条 会議は出席会員の過半数をもって議決する。

(経費)

- 第 15 条 本会の経費は会費、寄附金その他の収入をもって充てる。
1. 会費の額は別に決める。

(会計年度)

- 第 16 条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(付則)

- 第 17 条 本会則は昭和62年6月1日より一部施行する。
本会則は平成18年6月2日より一部施行する。

(備考)

昭和37年6月12日 静岡県公立高等学校 P T A 会長連絡会会則設定
昭和46年6月2日 静岡県公立高等学校 P T A 連絡協議会と名称変更

役員数割当数

No.	地区名	高校数				役員		
		高校	分校	特別支援	計	理事	監事	計
1	賀茂地区	3	1		4	1		1
2	三田地区	12	1	1	14	3		3
3	沼駿地区	10		4	14	2	1	3
4	富士地区	9		1	10	2		2
5	清庵地区	5			5	1		1
6	静岡地区	11		5	16	2	1	3
7	志榛地区	14		1	15	3		3
8	掛川地区	6			6	2		2
9	磐田地区	12		2	14	2		2
10	浜松南部地区	9		3	12	1	1	2
11	浜松北部地区	10		2	12	2		2
12	校長協会					4		4
計		101	2	19	122	25	3	28

平成20年度 会費負担一覧表

全定中 日時等制部 100円 50円 15円
 盲・聾・養護(高等部) 50円
 " (幼・小・中学部) 15円

地区	番号	学 校 名	生 徒 数 割		学 校 割 負 担 金	合 計
			生徒数	負 担 金		
賀	1	下 田	887	88,700	8,000	96,700
		" (定)	56	2,800		2,800
	2	南伊豆分校	108	10,800	8,000	18,800
茂	3	松 崎	340	34,000	8,000	42,000
	4	稲 取	338	33,800	8,000	41,800
三 島 ・ 田 方	5	伊 東	561	56,100	8,000	64,100
		" (定)	90	4,500		4,500
	6	城ヶ崎分校	114	11,400	8,000	19,400
	7	伊 東 商	476	47,600	8,000	55,600
	8	熱 海	322	32,200	8,000	40,200
	9	土 肥	125	12,500	8,000	20,500
	10	大 仁	448	44,800	8,000	52,800
	11	修善寺工	439	43,900	8,000	51,900
	12	韭 山	897	89,700	8,000	97,700
	13	伊豆中央	729	72,900	8,000	80,900
	14	田 方 農	600	60,000	8,000	68,000
	15	三 島 南	732	73,200	8,000	81,200
	16	三 島 北	817	81,700	8,000	89,700
		" (定)	92	4,600		4,600
	17	三 島 長 陵	198	9,900	8,000	17,900
	特 1	東部特別支援	62	3,100	8,000	11,100
(小)(中)		168	2,520		2,520	
沼 津 ・ 駿 東	18	御 殿 場	582	58,200	8,000	66,200
	19	御 殿 場 南	626	62,600	8,000	70,600
	20	小 山	600	60,000	8,000	68,000
		" (定)	106	5,300		5,300
	21	裾 野	547	54,700	8,000	62,700

地区	番号	学 校 名	生 徒 数 割		学 校 割 負 担 金	合 計
			生徒数	負 担 金		
沼 津 ・ 駿 東	22	沼 津 東	895	89,500	8,000	97,500
		" (定)	25	1,250		1,250
	23	沼 津 西	725	72,500	8,000	80,500
	24	沼 津 城 北	581	58,100	8,000	66,100
	25	沼 津 工 業	699	69,900	8,000	77,900
		" (定)	86	4,300		4,300
	26	沼 津 商	644	64,400	8,000	72,400
		" (定)	36	1,800		1,800
	市 1	市 立 沼 津	601	60,100	8,000	68,100
		(中)	238	3,570		3,570
	特 2	沼 津 視 覚	4	200	8,000	8,200
		(幼、小、中)	9	135		135
	特 3	沼 津 聴 覚	30	1,500	8,000	9,500
		(幼、小、中)	62	930		930
	特 4	沼津特別支援	108	5,400	8,000	13,400
		(小、中)	146	2,190		2,190
	特 5	御殿場特別支援	64	3,200	8,000	11,200
(幼、小、中)		115	1,725		1,725	
富 士	27	吉 原	710	71,000	8,000	79,000
	28	吉 原 工	670	67,000	8,000	75,000
	市 2	市 立 吉 原 商	657	65,700	8,000	73,700
	29	富 士	974	97,400	8,000	105,400
		" (定)	114	5,700		5,700
	30	富 士 東	928	92,800	8,000	100,800
	特 16	富 士 養 護	146	7,300	8,000	15,300
		(小、中)	222	3,330		3,330
	31	富 士 宮 東	657	65,700	8,000	73,700
" (定)		123	6,150		6,150	

地区	番号	学 校 名	生 徒 数 割		学 校 割 負 担 金	合 計
			生徒数	負 担 金		
富 士	32	富 士 宮 北	765	76,500	8,000	84,500
	33	富 士 宮 西	810	81,000	8,000	89,000
	34	富 岳 館	703	70,300	8,000	78,300
清 庵	35	庵 原	443	44,300	8,000	52,300
	36	清 水 東	852	85,200	8,000	93,200
		" (定)	109	5,450		5,450
	37	清 水 西	643	64,300	8,000	72,300
	38	清 水 南	471	47,100	8,000	55,100
		(中)	238	3,570		3,570
市 3	清 水 商	683	68,300	8,000	76,300	
静 岡	39	科 学 技 術	1,077	107,700	8,000	115,700
		" (定)	93	4,650		4,650
	40	静 岡	981	98,100	8,000	106,100
		" (定)	69	3,450		3,450
	41	静 岡 城 北	689	68,900	8,000	76,900
	42	静 岡 東	968	96,800	8,000	104,800
	43	静 岡 西	722	72,200	8,000	80,200
	44	静 岡 南	461	46,100	8,000	54,100
	45	静 岡 農	720	72,000	8,000	80,000
	46	静 岡 商	722	72,200	8,000	80,200
	47	静 岡 中 央	722	36,100	8,000	44,100
	市 4	静 岡 市 立	975	97,500	8,000	105,500
		" (定)	61	3,050		3,050
	市 5	静 岡 市 立 商	680	68,000	8,000	76,000
	特 7	静 岡 視 覚	6	300	8,000	8,300
(幼、小、中)		12	180		180	
特 8	静岡聴覚(幼、小、中)	41	615	8,000	8,615	
特 9	静岡北特別支援	225	11,250	8,000	19,250	

地区	番号	学 校 名	生 徒 数 割		学 校 割 負 担 金	合 計
			生徒数	負 担 金		
静 岡	特 9	静岡北特別支援(小、中)	270	4,050		4,050
	特 10	中央特別支援	74	3,700	8,000	11,700
		" (小、中)	114	1,710		1,710
	特 11	南部特別支援(小、中)	43	645	8,000	8,645
志 太 ・ 榛 原	48	焼 津 中 央	812	81,200	8,000	89,200
	49	焼 津 水 産	463	46,300	8,000	54,300
	50	藤 枝 東	892	89,200	8,000	97,200
		" (定)	80	4,000		4,000
	51	藤 枝 西	692	69,200	8,000	77,200
	52	藤 枝 北	600	60,000	8,000	68,000
	特 12	藤枝特別支援	136	6,800	8,000	14,800
		(小、中)	260	3,900		3,900
	53	大 井 川	595	59,500	8,000	67,500
	54	島 田	716	71,600	8,000	79,600
	55	島 田 工	698	69,800	8,000	77,800
	56	島 田 商	585	58,500	8,000	66,500
		" (定)	65	3,250		3,250
	57	金 谷	388	38,800	8,000	46,800
	58	川 根	202	20,200	8,000	28,200
	59	吉 田	445	44,500	8,000	52,500
	60	榛 原	730	73,000	8,000	81,000
" (定)		71	3,550		3,550	
61	相 良	663	66,300	8,000	74,300	
掛 川	62	掛 川 東	797	79,700	8,000	87,700
	63	掛 川 西	968	96,800	8,000	104,800
	64	掛 川 工	786	78,600	8,000	86,600
	65	小 笠	712	71,200	8,000	79,200
	66	池 新 田	574	57,400	8,000	65,400

地区	番号	学 校 名	生徒数割		学 校 割 負 担 金	合 計	
			生徒数	負 担 金			
掛	67	横 須 賀	530	53,000	8,000	61,000	
	68	森	318	31,800	8,000	39,800	
磐 田	69	周 智	343	34,300	8,000	42,300	
	70	春 野	166	16,600	8,000	24,600	
	71	袋 井	843	84,300	8,000	92,300	
	72	袋 井 商	647	64,700	8,000	72,700	
	特 13	袋井特別支援		176	8,800	8,000	16,800
		(小、中)		250	3,750		3,750
	73	二 俣	467	46,700	8,000	54,700	
	74	天 竜 林	430	43,000	8,000	51,000	
	75	佐 久 間	180	18,000	8,000	26,000	
	76	磐 田 南		965	96,500	8,000	104,500
		" (定)		129	6,450		6,450
	77	磐 田 北	837	83,700	8,000	91,700	
	78	磐 田 農	597	59,700	8,000	67,700	
	79	磐 田 西	807	80,700	8,000	88,700	
	特 14	天竜特別支援		46	2,300	8,000	10,300
		(小、中)		48	720		720
	浜 松	80	浜 松 北	1,196	119,600	8,000	127,600
			" (定)	97	4,850		4,850
		81	浜 松 西	603	60,300	8,000	68,300
(中)			479	7,185		7,185	
82		浜 松 南	1,100	110,000	8,000	118,000	
83		浜 松 湖 東	964	96,400	8,000	104,400	
84		浜 松 湖 南	1,135	113,500	8,000	121,500	
85		浜 松 江 之 島	760	76,000	8,000	84,000	
86		浜 松 東	812	81,200	8,000	89,200	
87		浜 松 大 平 台	472	47,200	8,000	55,200	

地区	番号	学 校 名	生 徒 数 割		学 校 割 負 担 金	合 計
			生徒数	負 担 金		
浜 松	87	浜松大平台(定)	531	26,550		26,550
	88	浜 松 工	954	95,400	8,000	103,400
		" (定)	102	5,100		5,100
	89	浜 松 城 北 工	947	94,700	8,000	102,700
	90	浜 松 商	988	98,800	8,000	106,800
		" (定)	7	350		350
	市 6	浜 松 市 立	1,234	123,400	8,000	131,400
	91	浜 名	973	97,300	8,000	105,300
		" (定)	76	3,800		3,800
	92	浜 北 西	841	84,100	8,000	92,100
	93	新 居	653	65,300	8,000	73,300
		" (定)	88	4,400		4,400
	94	湖 西	586	58,600	8,000	66,600
	95	引 佐	541	54,100	8,000	62,100
	96	気 賀	459	45,900	8,000	53,900
	97	三ヶ日	207	20,700	8,000	28,700
	特 15	浜 松 視 覚	38	1,900	8,000	9,900
		(幼、小、中)	13	195		195
	特 16	浜松聴覚(幼、小、中)	64	960	8,000	8,960
	特 17	西部特別支援	43	2,150	8,000	10,150
		(小、中)	123	1,845		1,845
	特 18	浜松特別支援	175	8,750	8,000	16,750
		(小、中)	183	2,745	8,000	2,745
	特 19	浜名特別支援	30	1,500	8,000	9,500
		(小、中)	72	1,080		1,080
	合 計			75,026	7,003,700	976,000

静岡県公立高等学校 P T A 連絡協議会

〒420 - 0853 静岡市葵区追手町 9 番18号

静岡中央ビル 6 階

電話 054 255 - 4678

FAX 054 255 - 4699